

○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・評価【令和2年度実施計画】

No	事業名	担当課	事業概要	対象	実施状況	決算額 (円)	交付金充当額 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	評価
1	小口資金特別保証融資制度利子補給補助金	商工労政課	小口資金特別保証融資制度内の特別小口枠利用者に対する利子補給補助を実施し、中小事業者の資金調達時の金利負担を軽減する	新型コロナウイルス感染症を要因としたセーフティネット4号、5号又は危機関連保証の認定を受けた事業者	融資件数: 651件	18,237,437	16,048,328	R2.4.1	R3.3.31	利子補給補助金を交付することにより、融資制度が新型コロナウイルス感染症の影響で売上が減少した事業者に活用され、事業者の経営安定化につながった。
2	就学前児童マスク等配布事業支援補助金	地域医療課	3歳以上の就学前児童を対象とした感染防止対策を実施	公益社団法人弘前青年会議所	市内の保育園等(80か所)に下記物品を配布 ・マスクキット 10,946セット ・啓発用うちわセット 3,627セット ・ハンドソープ、消毒液セット 80セット	500,000	500,000	R2.5.18	R2.12.15	就学前児童に対して感染拡大防止の為に啓発を行うことで、児童同士や児童を介した家族間の感染拡大防止が図られた。
3	感染拡大防止対策経費	地域医療課	感染拡大防止に必要な消毒液等を高齢者施設等へ配布	介護老人福祉施設 等	○1回目配布(8月) 対象:市内の介護老人福祉施設等82施設 配布物:手指消毒剤(ジェルタイプ) 1ケース(250ml×25本) ○2回目配布(10月) 対象:市内の有料老人ホーム等128施設 配布物:手指消毒剤(1施設当たり6.1L)	1,833,832	1,833,832	R2.4.24	R3.3.31	利用者である高齢者のほか、多くの人が働く施設での感染拡大防止が図られた。
4	休職者等農業マッチング緊急支援事業費補助金	りんご課	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により休職等を余儀なくされた方と、人手不足に悩む農業者等のマッチングにより、市民生活及び農業生産の安定を図る	休職者等を雇用した農業者・農業法人等	交付申請件数:166件 雇用された休職者等:528人	59,965,676	59,965,676	R2.4.1	R3.3.31	休職や自宅待機等となった市民等を人手不足に悩む農業現場で受け入れることで、市民生活の安定を図るとともに、労働力を確保することでりんご等の安定生産に寄与し、地域の維持及び活性化が図られた。
5	事業者売上回復応援補助金	商工労政課	事業継続を目的とした売上の回復・向上を目指すための取組を支援	商店街振興組合、商工会議所、5以上の事業者等で構成される団体等	補助件数:22件	17,921,400	17,921,400	R2.4.28	R3.3.31	補助金を交付することにより、新規顧客の獲得に繋がった。売上回復に繋げることができたという声が多くあがり、市内事業者の売上回復に対する支援を行うことができた。
6	小規模小売・飲食業等事業継続応援補助金	商工労政課	小規模事業者の事業継続を支援することで地域経済の維持を図る	従業員5人以下の市内小規模事業者	補助件数:977件	77,117,045	77,117,045	R2.4.30	R3.3.31	補助金を支給することにより、売上に関わらず支払いが生じる家賃の負担が軽減されるため、事業継続の一助となった。
7	医療従事者宿泊支援事業費補助金	地域医療課	新型コロナウイルス感染症に係る検査・診療等に対応した医療従事者等の心身の負担軽減を図る	市内医療機関等	延べ2,504人泊	14,118,800	14,118,800	R2.5.22	R3.3.31	検査・診療等に対応した医療従事者等の心身の負担軽減が図られた。
8	小規模小売・飲食業等事業継続応援補助金(固定資産税相当)	商工労政課	小規模事業者の事業継続を支援することで地域経済の維持を図る	従業員5人以下の市内小規模事業者	補助件数:590件	24,103,000	24,103,000	R2.6.1	R3.3.31	補助金を支給することにより、売上に関わらず支払いが生じる固定資産税納付の負担が軽減されるため、事業継続の一助となった。
9	事業活動持続チャレンジ応援補助金	商工労政課	事業継続を目的とした売上の回復・向上を目指すための取組を支援	弘前商工会議所	補助件数:776件	221,529,147	30,129,147	R2.5.22	R3.3.31	補助金の活用により、売上が減少した事業者の事業継続が可能になったことに加えて、市内事業者への発注が原則となっていることで、多くが市内の一次、二次事業者に波及していることもあり、補助金額を大きく超える経済効果があった。
10	中小企業者等事業継続支援金	商工労政課	集客イベントの中止や外出自粛による宴会等のキャンセルの影響を受けている事業者の事業継続を支援	条件を満たす飲食業、タクシー業、運転代行業	支給件数:78件	27,700,000	27,700,000	R2.6.3	R2.11.4	支援金を支給することにより、中小飲食業、タクシー業及び運転代行業を営む事業者への事業継続の一助となった。

11	物産品販売応援補助金	産業育成課	弘前市物産協会が当市物産品のネットショッピングを可能とする環境を整備し、宣伝活動を行うことにより、新型コロナウイルス感染症の影響で、当市へ訪れることができない県外者(親類、友人、知人など)向けに、市民が各種インターネットで物産品を購入しプレゼントすることで、当市物産品の販路拡大と販売促進、売上確保を推進する事業に係る経費を補助するもの。	公益社団法人弘前市物産協会	補助対象者:公益社団法人弘前市物産協会 補助金額:3,769,457円	3,769,457	3,769,457	R2.5.22	R3.3.31	弘前市物産協会のネットショッピング環境を整備することにより、新型コロナウイルス感染症の影響により低迷する売上を確保し、また、地元の実業家・生産者の売上確保や販売促進が図られ、物産品を生産している市内の中小企業者等の経営維持に寄与した。
12	弘前さくらまつり出店事業継続支援金	観光課	日本の伝統文化を地域と共有している出店事業の存続と、今後の活動継続を支援	弘前さくらまつり出店予定者	支給実績:159店舗	15,700,000	15,700,000	R2.5.22	R2.7.31	日本の伝統文化を地域と共有している出店事業者の存続と、今後の活動支援につながった。
13	感染拡大防止滞在費補助金	観光課	県外往来者や自立的隔離を希望される方に対して、家族等への感染拡大を避けることを目的とした宿泊プランを提供し、市中における感染拡大防止を図る	旅館業法による営業許可を受けて営業するホテル・旅館	利用実績:1,480泊分	6,356,000	6,356,000	R2.6.1	R3.3.31	補助金を交付したことで、県外往来のあった方や自立的隔離を希望される方ご本人からは非常に助かるとの声をいただいた他、利用者の家族や同居人等の不安を解消できた等、一定の効果があった。
14	宿泊事業継続支援金	観光課	旅行者が激減し、深刻な影響を受けている宿泊事業者の経営を支援	旅館業法による営業許可を受けて営業するホテル・旅館及び簡易宿所	給付件数:51件	33,000,000	33,000,000	R2.5.22	R2.9.29	新型コロナウイルス感染症の影響により大きな打撃を受けた宿泊事業者を支援することで、宿泊業の継続の一助となり、今後の観光推進のための基盤維持につながった。
15	宿泊施設受入体制整備費補助金	国際広域観光課	市内宿泊施設の利用を促進し、観光産業の振興を図る	弘前市旅館ホテル組合、百沢温泉旅館組合、嶺温泉旅館組合、羽黒温泉組合、湯段温泉組合のいずれかに加盟している旅館業法による営業許可を受けて営業するホテル・旅館	補助対象者:36者 補助件数:32件	31,300,776	31,300,776	R2.5.22	R3.3.31	補助金を交付した各施設において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に必要な対策や受入体制の整備が図られた。
16	路線バス維持特別対策事業費補助金	地域交通課	路線バスの運行を維持するため、乗客が大幅に減少している市内路線及び複数市町村をまたがる路線バスについて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による運行欠損額を補助することで、市民の生活に必要な路線バスの確保・維持を図る	弘南バス株式会社	市内51路線及び国庫補助対象外の複数市町村にまたがる12路線の運行欠損額について、補助金として支出【補助対象期間】令和元年10月1日～令和2年9月30日	98,364,000	30,542,157	R2.6.1	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けた事業者の負担を軽減したことにより、公共交通である路線バスの確保・維持が図られた。
17	弘南鉄道安全輸送設備等整備特別対策事業費補助金	地域交通課	安全・安心な鉄道輸送を維持するため、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により急激かつ大幅な減収となっている鉄道事業者が実施する、鉄道設備の安全性の向上資する修繕事業に係る経費を補助することで、市民の生活に必要な鉄道輸送の確保・維持を図る	弘南鉄道株式会社	鉄道軌道安全輸送設備等整備事業(国庫補助事業)の補助配分とならなかったもののほか、補助対象外の修繕費等について、県及び沿線市町村と協議のうえ、補助金として支出【事業費の負担割合】県…1/3、沿線市町村…1/3、事業者…1/3	22,168,257	22,168,257	R2.7.1	R3.3.31	弘南鉄道弘南線・大宮線の車両全般検査のほか、踏切遮断機の更新等に係る費用を補助したことにより鉄道設備の安全性が向上し、安心して利用できる鉄道輸送の確保が図られた。
18	大学等感染拡大防止対策事業費補助金	企画課	市内大学等に対して、消毒薬等の購入や遠隔授業の体制整備などの感染拡大防止対策及び教育機会の確保を支援	市内大学運営4法人、市内専門学校7校	補助件数:11件(市内大学運営4法人、市内専門学校7校)	19,999,009	19,999,009	R2.4.1	R3.3.31	補助金により、各校において感染防止対策と教育機会の確保が図られた。
19	介護福祉施設等安全対策事業費補助金	障がい福祉課 介護福祉課	安全で継続的な福祉サービスの提供体制を維持することを目的として、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を行う介護福祉施設及び障がい福祉関連施設を運営する法人に対して補助金を交付	介護福祉施設、障がい福祉関連施設	(障がい福祉課) 交付決定法人数:43法人 (介護福祉課) 交付申請法人数:52法人	50,603,622	50,603,622	R2.4.1	R3.3.31	交付を受けた法人は、費用を抑え、早期に感染拡大防止対策を始めることができ、利用者・職員が安心できる状況でサービスの提供が行われた。
20	卸売・小売・サービス事業継続支援金	商工労政課	売上の減少等により厳しい環境にある事業者の事業継続を支援	条件を満たす卸売業、小売業、サービス業	支給件数:159件	45,700,000	45,700,000	R2.7.1	R2.12.11	支援金を支給することにより、卸売業、小売業及びサービス業を営む事業者への事業継続の一助となった。
21	小中学校校内通信ネットワーク整備事業	学校整備課	国が進めるGIGAスクール構想に係る1台1人PC端末の実現	市内小学校32校、中学校16校	Chromebook購入及び設定業務:8,998台、594,857,780円 アクセスポイント保守:5,292,980円	600,150,760	286,805,760	R2.7.22	R3.3.31	Chromebookを購入したことにより、児童生徒1人1台に端末を配備することができた。アクセスポイント保守を行ったことにより、故障時の対応を迅速に行える体制ができた。
22	体表温度計測機器導入経費	管財課	発熱者の早期発見による感染拡大防止を目的として、公共施設等へ体表温度計測機器を導入	市内公共施設	タブレット型サーモグラフィー購入:5,432,900円 カメラ型サーモグラフィー購入:3,767,500円 非接触型体温計購入:168,890円	9,369,250	9,369,250	R2.7.1	R2.12.29	発熱者の早期発見が可能となり、感染拡大防止が図られた。

23	弘前駅中央口駐輪場及び駐車場並びに弘前駅城東口駐輪場及び駐車場指定管理料	地域交通課	利用者の激減により利用料金収入の大幅な減収が生じている指定管理者を支援し、施設運営を維持	弘前自転車利用環境改善協議会	弘前駅前駐輪場等は、左記の指定管理者により利用料金制で運営されているが、新型コロナウイルス感染症による利用者の激減で大幅な減収となり、施設運営に支障をきたすことから減収分を指定管理料として支出 【指定管理施設】 弘前駅中央口駐輪場、中央口駐車場、城東口駐輪場、城東口駐車場	7,365,000	7,365,000	R2.8.6	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症による減収に対して指定管理料を支払い、施設の維持・運営がなされた、市民の利便性を確保が図られた。
24	製造業事業継続支援金	産業育成課	消費が低迷し受注が減少するなど大きな影響を受けている市内製造業者の事業継続を支援	市内製造業者	交付先：前年同月比20%以上売上げが減少した月が存在する、弘前市内で製造業を営む事業者 交付件数：128件(25,200,000円) その他、通信運搬費(17,882円)	25,217,882	25,217,882	R2.6.30	R2.10.23	地域経済の下支えとなっている製造業を対象に支援金を支給することにより、新型コロナウイルスの影響を受けながらも事業を継続している事業所の一助になった。
25	アフターコロナ観光戦略再構築事業	観光課	各種イベントの中止により、観光業界をはじめとする地域経済が大きな打撃を受けていることから、今後大きな変化が見込まれる旅行ニーズを取り込み地域経済の活性化を図る	地方公共団体	・ロゴデザイン、キャッチコピーの制作 ・観光資源の再編集、新たな観光コンテンツの提案 ・プロモーション動画制作 ・デジタルツールを活用したプロモーション手法の構築	23,000,000	23,000,000	R2.6.23	R4.3.31	市民組織「ひろさき観光ミライラボ」の設立し、観光人材を育成しながら観光コンテンツ制作に取り組んでいるほか、弘前市ブランディングムービーの制作、弘前市観光情報サイトの改修を行い、新型コロナウイルスで変化した観光ニーズに対応するための取り組みを図った。
26	ひろさき観光需要喚起事業	観光課	観光行政の推進に必要な不可欠な市内の宿泊業及び飲食業を支援し、観光需要の回復及び地域経済の活性化を図る	公益社団法人弘前観光コンベンション協会	事業内容：宿泊費2,000円(人・泊)の割引、飲食クーポン券2,000円分(人・泊)の進呈するキャンペーン実施 キャンペーン利用対象者：弘前市旅館ホテル組合等に加盟している宿泊施設利用者 利用実績：9,200人(上限9,200人)	42,800,000	42,800,000	R2.6.30	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で打撃を受けた市内の宿泊業及び飲食業の支援につながるのと同時に、落ち込んだ観光需要の喚起・回復に寄与した。
27	おいでよひろさき魅力発信事業	観光課	映画撮影等のロケを誘致することで、宿泊施設や飲食店などの利用を促進し、地域経済の活性化に寄与するとともに、作品公開時にロケ地巡りなどのPRを実施し、アフターコロナの誘客を図る	弘前フィルムコミッション実行委員会	劇場用映画「いとみち」のロケハン及び撮影時の支援活動	3,000,000	3,000,000	R2.6.23	R3.3.31	令和2年度より撮影を実施してきた映画「いとみち」の撮影が終了、令和3年6月から上映したことで、プロモーションやロケ地巡り等による誘客につながった。
28	観光館駐車場指定管理料	観光課	利用者の激減により利用料金収入の大幅な減収が生じている指定管理者を支援し、施設運営を維持	株式会社あおもり総合管理	指定管理料の増額(1,966,000円)	1,966,000	1,966,000	R2.6.23	R3.3.31	公の施設の維持・管理に必要な費用として指定管理料を増額支払い、公共サービスの停止・低下を防ぐことができた。
29	避難所感染症等対策経費	防災課	避難者や避難所スタッフの感染拡大を防止するため、指定避難所等8箇所の感染症対策に必要な資材等を整備	地方公共団体	不織布マスク、使い捨てスリッパ、フェースシールド、避難所用テント、間仕切り等、避難所感染症対策用品の購入：40,125,769円 土手町倉庫へ保管	40,125,769	40,125,769	R2.6.30	R3.3.31	感染症対策用品の購入をしたことにより、感染症流行時の避難所運営スタッフの安全が図られた。
30	組合・団体等消費喚起事業費補助金	商工労政課	地域経済の回復を図るため、地域内での消費を喚起する取組に係る経費の一部を補助し、事業者の事業継続を支援	商店街振興組合、事業協同組合等	販促イベント事業費補助金 補助件数：15件 プレミアム付商品券発行事業費補助金 補助件数：0件	160,549,732	160,549,732	R2.7.20	R3.3.31	【販促イベント事業費補助金】 補助金を交付することにより、売上の回復につながったという声が多くあがり、団体の参加店舗における販売促進につながった。 【プレミアム付商品券発行事業費補助金】 補助金を交付することにより、地域内での消費喚起に使用され、地域内での経済循環につながる効果があった。
31	民生委員等活動支援費	福祉総務課	地域の見守り活動をはじめとした地域福祉活動を担う民生委員等を対象に、活動支援費を支給	民生委員・児童委員、民生委員協力員	・民生委員・児童委員、主任児童委員 @10,000円 × 377人 = 3,770,000円 ・民生委員協力員 @5,000円 × 50人 = 250,000円	4,020,000	4,020,000	R2.7.31	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、直接訪問に替えて電話等にて安否確認を実施し、感染の拡大防止につながった。
32	地域福祉活動支援物資配付事業	福祉総務課	見守り等の地域活動を行う民生委員等を対象に、訪問活動時に使用できる物資を提供することで、感染予防に配慮した活動を支援	民生委員・児童委員、民生委員協力員、ほのほの交流協力員	フェイスシールド配布【1セット120枚入り】 ・民生委員・児童委員、主任児童委員、民生委員協力員 9セット 98,604円 ・ほのほの交流協力員 9セット 98,604円	197,208	197,208	R2.7.31	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら、やむを得ず直接訪問する場合には、マスクに加えフェイスシールドを併用することで、感染の拡大防止につながった。
33	高齢者介護予防運動教室事業等衛生管理体制確保事業	介護福祉課	高齢者介護予防運動教室事業等に消毒液等を配備し、感染拡大防止対策を実施	各教室等75箇所	・手指消毒液、アルコール、体温計、アクリル板、個人防護具、ワイヤレスマイク購入費 1,607,777円 ・各包括支援センターや各教室に設置	1,607,777	1,607,777	R2.7.31	R3.3.31	高齢者介護予防運動教室等の利用者に消毒液等を使用してもらうことで、感染拡大防止対策に適切に取り組むことができ、利用者の感染拡大防止に配慮した運営ができた。
34	老人福祉センター等衛生管理体制確保事業	介護福祉課	老人福祉センター等6施設に消毒液等を配備し、施設利用者の感染拡大防止対策を実施	地方公共団体	・手指消毒液、アルコール、体温計、アクリル板購入費 282,788円 ・老人福祉センター5か所、生きがいセンター1か所に設置	282,788	282,788	R2.7.31	R3.3.31	高齢者が多く利用する各施設に消毒液等を配備したことにより、利用者の感染拡大防止対策を実施できた。

35	弥生荘・弥生学園衛生管理体制確保事業	障がい福祉課	市の入所施設である弘前市弥生荘・弥生学園にマスク、プラスチック手袋及び手指消毒剤などの衛生用品を購入し、感染拡大防止対策を実施	地方公共団体	マスク、プラスチックグローブ、手指消毒液、抗原検査キット、フェイスシールド、アンブレラシアンガン、非接触型体温計、アルファキャップ購入費	1,401,279	1,401,279	R2.7.31	R3.3.31	マスク、プラスチック手袋及び手指消毒剤などの衛生用品を配置したことで、感染拡大防止対策に適切に取り組むことができ、利用者の感染拡大防止に配慮した運営をすることができた。
36	弥生荘整備工事追加	障がい福祉課	市の入所施設である弘前市弥生荘に空調設備(冷房)を設置し、体温調節の自己管理が困難な施設入所者の重症化及び入所者を支援している施設職員の体調不良を防止するための環境を整備	地方公共団体	設置工事費 14,564,000円	14,564,000	14,564,000	R2.7.31	R3.3.31	空調設備(冷房)を設置したことにより、体温調節の自己管理が困難な施設入所者及び入所者を支援している施設職員が夏場に安心して活動する環境が整えられ、体調不良を防止できた。
37	ひろさき新生児応援給付金	こども家庭課	国の特別定額給付金の基準日後に出生した新生児を対象に、子育てに対する生活支援として新生児応援給付金を支給	期間内に生まれた新生児	給付対象者:926人(うち、双子11人) 給付件数:915件	92,665,119	92,665,119	R2.8.4	R3.3.31	新生児応援給付金の給付により、子育てへの負担感の軽減が図られた。
38	おなかの赤ちゃん応援事業	こども家庭課	感染症対策に留意しながら妊婦期を過ごしている妊産婦に対し、比較的長期保存が可能である米を支給し、健やかな出産と育児ができるように支援	令和2年8月1日から令和3年3月31日までに母子健康手帳の交付を受け、出産予定日が令和3年4月2日以降である者	対象者数:541人 支給件数:541件	1,625,247	1,625,247	R2.8.1	R3.3.31	直接県産米を支給したことにより、外出をなるべく控えることができる、安心して食事をとることができるなど、妊婦の心身及び経済的な負担感を軽減することができた。
39	ひろさき農泊推進支援事業	りんご課	アフターコロナを見据えて少人数の滞在型スタイルである農泊を推進することで、地域間交流の活性化を図るとともに、非農家層への農業・農村の魅力発信と農村回帰のきっかけづくりを行う	市内農泊事業者	補助対象者:市内の旅籠業法の簡易宿所の許可を受けている又は住宅宿泊事業法(民泊)の届出を行い、宿泊者に農業体験サービスを提供または令和2年度内に新たに取組むもの 補助件数:15件	11,699,000	11,699,000	R2.8.1	R3.3.31	情報発信ツールの整備や空調設備の更新等により、コロナ後にに向けた受け入れ態勢強化が図られた。
40	弘前城秋の大祭典開催事業	観光課	各種イベントの中止や県をまたいだ移動の自粛要請などにより、市内の観光関連事業者が大きな影響を受けていることから、秋に新たなイベントを実施することで、地域経済の活性化や近隣観光の促進を図る	弘前城秋の大祭典実行委員会	弘前城秋の大祭典の開催 開催日:令和2年9月18日～22日、26日、27日、10月2日、3日、9日～11日(12日間)	90,640,600	90,640,600	R2.8.3	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ観光需要を喚起し、感染対策を講じつつも、秋の行楽シーズンの賑わいを創出することができ、地域経済の活性化の一助となった。
41	四大まつり開催事業(弘前城菊と紅葉まつり)	観光課	弘前城菊と紅葉まつりに新たな企画を取り入れ、更なる充実を図ることで、地域経済の活性化や近隣からの観光を促進	弘前城菊と紅葉まつり運営委員会	新型コロナウイルス感染症の影響により開催直前にまつりの中止が決定されたが、制作中だったフラワーアートや菊人形の展示のほか、来場者に対する検温・手指消毒・連絡先等の記入を実施するための人員配置を行った。 展示期間:令和2年10月23日～11月6日(17日間)	6,000,000	6,000,000	R2.8.31	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症の影響により、県をまたぐ移動の自粛が要請され、市内の観光関連事業者は大きな影響を受けていた中、マイロツーリズムの機会創出による地域経済の活性化を図ることができた。
42	貸切バス旅行商品造成支援事業費補助金	観光課	大打撃を受けている市内の旅行代理店及び貸切バス会社を支援し、当市観光業の振興を図る	市内旅行業者	補助内容:大型バス70,000円(台・日)、大型バス以外50,000円(台・日) 補助対象者:市内に主たる営業所を有する第2種旅行業、第3種旅行業、地域限定旅行業、旅行業者代理業、旅行サービス事業者 補助実績:大型バス169台、大型バス以外29台	13,280,000	13,280,000	R2.8.1	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で打撃を受けた市内の旅行代理店及び貸切バス会社の支援につながることで、落ち込んだ観光需要の喚起・回復に寄与した。
43	食で応援!学生支援事業	企画課	市内各大学等に通う生活に困窮する学生に対し、県産米や当市の特産品を配布し生活を支援	市内大学運営4法人、市内専門学校7校	市内大学運営4法人及び市内専門学校7校の学生に対し、県産米及び市特産品を配布	4,102,560	4,102,560	R2.9.25	R2.12.28	県産米及び市特産品を配布したことにより、困窮する学生の生活を支援することができた。
44	コミュニティ施設冷房設備設置工事	市民協働課	市内交流センター等9施設に冷房設備を設置し、マスク着用による熱中症などの体調不良を防止するための環境を整備	地方公共団体	交流センター等9施設に冷房設備を設置 ・設置工事費 5,873,868円 ・機械器具購入費 1,242,978円	7,116,846	7,116,846	R2.9.28	R3.3.31	冷房設備の設置により、快適に利用できる環境が整備された。
45	リモートオフィス設置事業	道路維持課	感染拡大が懸念される状況下においても、除排雪業務を維持するため、事務所機能を分散	地方公共団体	会場借上料: 1,853,800円 消耗品費: 530,805円 稼働機使用料: 498,274円 工事請負費: 286,110円 その他: 744,211円 合計:3,913,000円	3,913,000	3,913,000	R2.9.28	R3.3.31	事務所機能を3か所に分散したことにより、除排雪事業を維持することができた。
46	成人式事業	生涯学習課	会場を分散してインターネットで中継するなど、感染拡大防止に配慮した成人式を実施	地方公共団体	開催日:令和3年3月21日 新成人:1,655人(市内在住) 参加者数:872人(参加率約53%)	2,913,893	2,913,893	R2.9.25	R3.3.31	開催日の延期と会場の変更により新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じたうえ、成人式を開催することができた。

47	地区公民館冷房設備設置工事	中央公民館	市内地区公民館10施設に冷房設備を設置し、マスク着用による熱中症などの体調不良を防止するための環境を整備	地方公共団体	冷房設備購入:10,008,900円 市内地区公民館10施設に冷房設備設置	10,008,900	10,008,900	R2.10.1	R3.3.31	冷房設備を設置したことにより、熱中症及び体調不良を防止することができた。
48	契約管理・電子入札システム構築事業	契約課	入札業務における密状態及び県を跨いだ移動を解消するため、契約管理システム及び電子入札システムを導入	地方公共団体	契約管理・電子入札システム導入支援業務委託料 13,200,000円 システム賃貸借使用料199,850円 消耗品費125,400円(ICカード26,400円×4枚、カードリーダー9,900円×2台)	13,525,050	13,525,050	R2.10.2	R3.3.31	契約管理システム及び電子入札システムを導入したことにより、入札業務における密状態及び県を跨いだ移動を解消できた。
49	老人福祉センター冷房設備設置工事	介護福祉課	市内老人福祉センター5施設に冷房設備を設置することで、利用者及び施設職員の体調不良を防止	地方公共団体	備品購入費及び設置工事費 5,079,514円 -老人福祉センター5か所に設置	5,079,514	5,079,514	R2.10.1	R3.3.31	高齢者が多く利用する各施設に冷房設備を設置したことにより、高齢者が夏場に安心して活動する環境を整えることで、体調不良を防止できた。
50	インフルエンザ予防接種費用助成特別拡大事業	健康増進課	新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行による医療現場の混乱と重症患者の増加を防ぐため、インフルエンザワクチン予防接種費用を助成	市内の小学1・2年生、妊婦、小3～59歳(内部に1級程度の障がいがある人)	インフルエンザワクチン接種費用助成人数:延べ3,818人	21,981,739	21,981,739	R2.10.19	R3.3.31	インフルエンザワクチン接種費用への助成により、インフルエンザの流行を抑制することができた。 また、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行による医療現場の混乱を防ぐことができた。
51	小児インフルエンザ予防接種費用助成事業	健康増進課	新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行による医療現場の混乱と重症患者の増加を防ぐため、インフルエンザワクチン予防接種費用を助成	生後6か月～7歳未満の未就学児	インフルエンザワクチン接種費用助成人数:延べ10,969人	20,603,880	20,603,880	R2.10.1	R3.3.31	インフルエンザワクチン接種費用への助成により、インフルエンザの流行を抑制することができた。 また、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行による医療現場の混乱を防ぐことができた。
52	高齢者インフルエンザワクチン予防接種事業	健康増進課	新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行による医療現場の混乱と重症患者の増加を防ぐため、インフルエンザワクチン予防接種費用を助成	市内の60～64歳(内部に1級程度の障がいがある人)、65歳以上	インフルエンザワクチン接種費用助成人数:36,544人	83,505,024	83,505,024	R2.10.19	R3.3.31	インフルエンザワクチン接種費用への助成により、インフルエンザの流行を抑制することができた。 また、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行による医療現場の混乱を防ぐことができた。
53	小中学校冷房設備設置工事	学校整備課	市内小中学校47校の職員室等に冷房設備を設置することで、教職員等のマスク着用による熱中症などの体調不良を防止するための環境を整備	市内小学校32校、中学校15校	職員室や校長室など計155室に冷房設備を設置	271,938,700	271,938,700	R2.10.1	R3.3.31	教職員等の職場環境の改善が図られた。
54	ICT活用事業	情報システム課	感染拡大防止のためICTを活用し、「テレビ会議」及び「テレワーク」を行うために必要な環境を構築	地方公共団体	ICT活用事業に係るテレワーク環境構築業務等:13,553,593円 ICT活用事業に係るテレビ会議環境構築業務等:6,867,586円	20,421,179	20,421,179	R2.12.22	R3.3.31	「テレビ会議」及び「テレワーク」の環境整備をしたことによりニューノーマルな働き方に対応することができた
55	小中学校修学旅行キャンセル料等支援事業費補助金	学務健康課	予定していた修学旅行を中止又は不参加としたことにより生じたキャンセル料に対して補助金を交付し、経済的負担の軽減を図る	キャンセル料の発生した小・中学校長	交付校数 小学校4校、中学校6校	1,125,341	1,125,341	R2.12.22	R3.3.31	キャンセル料の助成により保護者の経済的負担が軽減された。
56	町会活動支援助資配付事業	市民協働課	町会活動に参加する住民の感染を防止するため、市内各町会に対して対策に必要な物資を提供し、感染予防に配慮した町会活動を支援する。	単位町会 328町会	-不織布マスク(50枚入り)1,094箱 239,476円 100世帯以下の町会 145町会=2箱 101～300世帯の町会 147町会=4箱 301世帯以上の町会 26町会=6箱 -手指消毒液(500ml) 656本(2本/町会) 357,192円 -非接触型体温計 328個(1個/町会) 934,472円	1,531,140	1,531,140	R2.12.22	R3.3.31	マスク等の物資を配付することにより、町会活動における感染防止対策を図ることができた。
57	飲食店休業協力金	商工労政課	感染拡大の早期収束を図るため、市内で飲食店を営業する事業者に対して、休業等の協力を依頼	市内で飲食店を営業する事業者	支給件数:1,254件	250,800,000	150,800,000	R2.10.28	R3.2.10	協力金制度により、市内飲食店に対して休業又は営業時間の短縮に協力してもらうことができ、他の飲食店における連鎖的なクラスター発生や新型コロナウイルス感染症の急激な拡大を抑制することができた。
58	津軽の食と産業まつり負担金	産業育成課	出展予定者に対して事業の存続と、今後の活動継続を支援	津軽の食と産業まつり運営協議会	交付先:津軽の食と産業まつり運営協議会 負担額:10,000,000円(10万円×100コマ)	10,000,000	10,000,000	R2.11.5	R3.2.12	開催中止後に「出展者支援金」の給付に関して運営協議会と協議を重ね、出展予定者に対して速やかに給付を行い、事業の存続と今後の活動の継続に寄与した。

59	四大まつり開催事業(出店予定者支援金)	観光課	日本の伝統文化を地域と共有している出店事業の存続と、今後の活動継続を支援	弘前城菊と紅葉まつり運営委員会	新型コロナウイルス感染症の影響により「弘前城菊と紅葉まつり」が開催直前で中止となったことから、出店予定者への支援を行った。(1店舗当たり200,000円の支援、10店舗)	2,000,000	2,000,000	R2.11.11	R2.12.31	日本の伝統文化を地域と共有している出店事業者の存続と、今後の活動支援につながった。
60	弘前の元気回復広告宣伝事業費補助金	商工労政課	売上回復を図るため、感染防止対策を徹底しながら営業していることをテレビ番組・新聞広告等で周知するため経費を補助	商店街振興組合、弘前商工会議所等	補助件数:21件	41,861,000	41,861,000	R2.12.1	R3.3.17	補助金を交付することにより、新規顧客からの注文に繋がった、来店数が増加したなどの声があがっており、事業者の事業効果をより一層高めることにつながった。
61	年末年始緊急消費喚起事業費補助金	商工労政課	売上回復を図るため、年末年始の消費喚起事業に要する経費を補助	商店街振興組合、弘前商工会議所等	補助件数:18件	83,633,931	83,633,931	R2.12.1	R3.3.31	補助金を交付することにより、売上の回復に繋がった。昨年比で増加したなどの声があがっており、消費喚起につながった。
62	感染拡大防止対策経費	管財課	不特定多数の来場者が見込まれる施設において、窓口での飛沫感染を防止するためのアクリル板を設置	市内公共施設	飛沫感染防止パネル購入:3,461,700円	3,461,700	3,461,700	R2.12.22	R3.3.26	窓口にアクリル板を設置したことにより、飛沫による感染拡大防止が図られた。
63	伝統産業会館指定管理料	産業育成課	利用者の激減により利用料金収入の大幅な減収が生じている指定管理者を支援し、施設運営を維持	弘前市伝統産業会館管理運営委員会	指定管理者:弘前市伝統産業会館管理運営委員会 指定管理料:21,777円	21,777	21,777	R2.12.22	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症の影響により発生した収支赤字相当額を、減収補填を目的とした指定管理料として支給したことで、安定的、継続的な公共サービスの提供に繋がった。
64	次代のさくら光プロジェクト総合演出事業	観光課	さくらまつりなどのライトアップの演出を進化させるとともに、人の分散を図るための光の仕掛けを施す取組を実施	地方公共団体	-弘前公園照明強化業務委託:10,450,000円 -弘前公園内のさくら及び園内の樹木等にライティングや光の装飾を施した -照明機材等購入:13,568,500円	24,018,500	24,018,500	R2.12.22	R3.3.31	弘前さくらまつりにおいて、園内のライトアップスポットが増え、人の分散が図られ、密集の回避につながった。
65	星と森のロマンビア指定管理料	観光課	利用者の激減により利用料金収入の大幅な減収が生じている指定管理者を支援し、施設運営を維持	一般財団法人星と森のロマンビア・そま	指定管理料の増額(41,773,247円)	41,773,247	41,773,247	R2.12.22	R3.3.31	公の施設の維持・管理に必要な費用として指定管理料を増額支払い。公共サービスの停止・低下を防ぐことができた。
66	国民宿舎「いわき荘」及び岩木総合交流ターミナル指定管理料	観光課	利用者の激減により利用料金収入の大幅な減収が生じている指定管理者を支援し、施設運営を維持	一般財団法人岩木振興公社	指定管理料の増額(38,367,540円)	38,367,540	38,367,540	R2.12.22	R3.3.31	公の施設の維持・管理に必要な費用として指定管理料を増額支払い。公共サービスの停止・低下を防ぐことができた。
67	駅前地区都市改造記念会館及び駅前南地区都市改造記念会館指定管理料	都市計画課	利用者の激減により利用料金収入の大幅な減収が生じている指定管理者を支援し、施設運営を維持	弘前市都市改造記念会館管理運営委員会	補助対象者:弘前市都市改造記念会館管理運営委員会 指定管理料として397,956円交付	397,956	397,956	R2.12.22	R3.3.31	利用者の激減による利用料金収入の減収分に活用したことにより、安定した公共サービスの提供を維持することができた。
68	小中学校校内通信ネットワーク整備事業	学校整備課	国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台PC端末の実現	市内小学校32校、中学校16校	インターネット回線使用料、工事費:435,898円 回線増設に伴うネットワーク機器設定業務:7,326,000円 Chromebook予備機購入及び設定業務:500台、33,055,000円 プロキシサーバ増設業務:4,895,000円 Wi-Fi環境管理システム構築業務:8,844,000円 URLフィルタリングソフト:1,478,400円	56,034,298	56,034,298	R2.12.22	R3.3.31	インターネット回線増設、及びプロキシサーバ等のネットワーク機器の整備をしたことにより、ネットワーク遅延等の障害のリスクを減らすことができた。Chromebook予備機を整備したことにより、交換が迅速に行え、授業に支障がでない体制ができた。フィルタリングソフト導入により、児童生徒が危険なサイトを閲覧しないよう対策がとれた。
69	弘前れんが倉庫美術館等指定管理料	都市計画課	利用者の激減により利用料金収入の大幅な減収が生じている指定管理者を支援し、施設運営を維持	弘前芸術創造株式会社	補助対象者:弘前芸術創造株式会社 指定管理料として60,211,857円交付	60,211,857	60,211,857	R2.12.22	R3.3.31	利用者の激減による利用料金収入の減収分に活用したことにより、安定した公共サービスの提供を維持することができた。
70	タクシー車両感染防止対策事業費補助金	地域交通課	交通事業の継続のため、タクシー車両の感染防止対策に係る経費を補助することで、利用回復を図る	協同組合弘前ハイヤー協会、市内でタクシー業を営む事業者	タクシー車両等の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に係る経費の一部を、市内8社のタクシー事業者で組織される協同組合弘前ハイヤー協会に、補助金として支出 【感染防止対策に係る主な購入物品】 ・空気清浄機、自動噴射機、マスク、ステッカー、検温器	9,798,340	9,798,340	R2.12.22	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けた事業者の負担を軽減したことにより、公共交通である路線バスの確保・維持が図られた。

71	成人式レンタル衣装キャンセル料等助成金	生涯学習課	成人式の延期により発生したレンタル衣装のキャンセル料等に対し助成金を交付し、経済的負担の軽減を図る	成人式に参加申し込みした新成人等	助成金額:助成対象経費(レンタル衣装のキャンセル料等)の実支出額の合計額又は30,000円のいずれか少ない額 交付額:270,000円(30,000円×9人)	240,000	240,000	R3.1.20	R3.3.31	助成金を交付することで、レンタル衣装のキャンセル料等に伴い生じた新成人等の経済的負担を軽減することができた。
72	会計年度任用職員緊急雇用対策	人事課	解雇や雇止め、内定取り消し等の就労機会を失った方などを一時的に雇用	地方公共団体	会計年度任用職員として10名を雇用。	15,133,642	15,133,642	R2.4.22	R3.3.31	解雇や雇止め、内定取り消し等の就労機会を失った方の就労の機会を創出し、生活支援の一助となった。
73	子ども・子育て支援交付金	こども家庭課	感染症対策に伴う小学校の臨時休業期間に午前中から開所	地方公共団体	市内なかよし会15か所17支援で実施。 ※臨時休業期間に合わせて開所	3,904,210	440,000	R2.4.1	R3.3.31	学校が休校となったが、放課後児童クラブを、学校休業時と同じ時間帯で開設したため、利用者の混乱なく対応できた。
74	学校保健特別対策事業費補助金	学務健康課	学校再開等にあたり集団感染のリスクを避け、児童が安心して学ぶことができる体制整備を促進するための保健衛生用品等の購入に係る経費を補助	市内小学校34校、中学校16校	補助対象校 市内小学校34校、中学校16校	3,530,466	1,755,000	R2.4.1	R3.3.31	学校再開等にあたり、コロナ禍においても、児童が安心して学ぶことができる体制の整備が図られた。
75	学校保健特別対策事業費補助金	学務健康課	感染症対策を徹底しながら児童及び生徒の学びを保障するための、消耗品等の購入や就学旅行のバス借り上げに係る経費を補助	市内小学校34校、中学校16校	補助対象校 市内小学校34校、中学校16校	65,471,488	28,500,000	R2.4.1	R3.3.31	学校再開等にあたり、コロナ禍においても、児童が安心して学ぶことができる体制の整備が図られた。
76	公立学校情報機器整備費補助金	学校整備課	長期休校措置等により学校と各家庭との連絡等が必要となった場合の映像配信等のため、カメラ・マイクを購入	市内小学校34校、中学校16校	Webカメラ購入:520台、1,647,360円	1,647,360	824,360	R3.1.5	R3.3.31	Webカメラを整備したことにより、遠隔学習を行う体制が整備された。
77	公立学校情報機器整備費補助金	学校整備課	児童生徒が使用する端末について、マニュアルの作成、研修等を行い、学校業務の支援を行うことで教職員の負担軽減を図る	市内小学校34校、中学校16校	GIGAスクールサポーター業務:2,860,000円	2,860,000	1,430,000	R3.2.5	R3.3.31	マニュアルの作成、及び研修を実施したことにより、教職員がChromebookの基本的な操作を習得することができた。
78	介護保険事業費補助金	介護福祉課	高齢者が自宅で運動器の機能向上プログラム「弘前市介護予防運動」を実施できるよう動画を作成	特定非営利活動法人青森県健康体づくり協会	・介護予防運動動画作成業務 63,800円	63,800	21,800	R2.4.27	R2.5.1	これまで、運動するための場所に行かないとできなかった介護予防の運動を、自宅でも取り組める仕組みを作り、高齢者の体力低下防止等に役立てることができた。
79	学校臨時休業対策費補助金	学務健康課	学校臨時休業により、影響を受けた給食食材契約業者へ損失分を補償することで、今後の給食食材の安定供給を図る	3月分の給食食材キャンセルにより影響を受けた契約業者	補償対象者:8者 補償件数:8件	6,916,369	1,729,369	R2.4.1	R2.12.21	学校臨時休業により、影響を受けた給食食材契約業者へ損失分を補償することにより、今後の給食食材の安定供給が図られた。
80	ひろさき観光需要喚起事業	観光課	観光行政の推進に必要な市内の宿泊業・飲食業・物産業を支援し、観光需要の回復及び地域経済の活性化を図る	公益社団法人弘前観光コンベンション協会	事業内容:宿泊費2,000円(人・泊)の割引、飲食クーポン2,000円分(人・泊)の進呈、観光アンケートの回答者を対象に4,000円相当の地元物産品を贈呈するキャンペーン実施 キャンペーン利用対象者:弘前市旅館ホテル組合等に加盟している宿泊施設利用者 利用実績:宿泊助成6,613人、飲食助成3,958人(上限7,000人)、物産贈呈2,390個(上限3,400個)	42,002,000	42,002,000	R3.3.1	R3.8.31	新型コロナウイルス感染拡大の影響で打撃を受けた市内の宿泊・飲食・物産業の支援につながることも、落ち込んだ観光需要の喚起・回復に寄与した。
合計						3,173,431,116	2,448,982,000			